

平成30年度事業報告

平成30年 4月 1日

平成31年 3月 31日

I 概況

当会は、法人会の基本的指針に則り、納税意識の高揚、会員の研鑽、社会への貢献を図り、公益社団法人として使命を達成するため、地域経済発展の担い手として事業活動を展開してまいりました。

事業につきましては、平成30年度事業計画に基づき「事業活動及び支部活動の活性化」と組織基盤の強化を図るため「会員増強」を重点項目として、各種講習会、研修会、講演会等を開催し、多くの方が参加されるよう努めてまいりました。

今年度も、10月には来年度に実施される予定の消費税引き上げ、軽減税率制度についてのセミナー開催、「はじめての出張」と題して、鶴見区内小学校4年生30名を対象に、親元を離れてのビジネスホテルでの宿泊体験、11月に青年部会による鶴見区在住の小学生を対象とした「トレジャーハンティング in つるみ」、女性部会による「絵はがきコンクール」、「チャリティーバザー」、税を考える週間行事「ほうじん劇場」では「寄席の夕べ」と題し寄席を、3月には鶴見区内にて自主的、主体的な地域づくりを推進する団体、グループ活動に対し応募型地域振興助成事業を、また、女性部会による映画鑑賞会「嘘八百（監督 武正晴 主演 中井貴一）」を開催致しました。これらの事業は公益目的事業として会員のみならず、一般の方々にも多数のご参加を頂き、好評を博すことが出来ました。

今後も、タイムリーな話題を題材に、各事業を展開してまいります。

一方、最重要課題である会員増強運動では、本会および支部役員が一丸となって取り組み、東京地方税理士会鶴見支部からもご支援を頂きました。ご協力を頂いた皆様には深く感謝申し上げるとともに引き続きご支援ご協力をお願い申し上げます。